**(別紙様式１)**

令和６年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 応募書

　令和　　年　　月　　日

大学コンソーシアム富山　令和６年度 学生による地域フィールドワーク研究助成に

応募します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 応募者 | 代表学生 |  |
| 所属大学等 |  |
| 学部・学科・学年 |  |
| 代表学生連絡先 | (e-mail)(TEL) |
| 指　導　教　員 | （氏　　　名）（所属・職名） |

**＜実施主体＞**　本活動に携わる者は以下のとおりです。

【ゼミ等名称：　　　　　　　　　】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 担当学生 | 氏　　名 | 学部・学科 | 学年 | 備　考 |
|  |  |  |  |
| 指導教員 | 氏　　名 | 所属・職名 | 連　絡　先 |
|  |  | (e-mail)(TEL) |
| 本研究への参加学生数 | 　　　　　　　　名 |

※ 複数のゼミ等で取り組む場合は、上記の様式により追記願います。

**＜研 究 の 概 要＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 応　募　部　門（該当する部門に〇） | A（自由研究部門）　　B（課題研究部門）　　 |
| 研　究　題　目（研究分野）・研究分野は次頁※参照 |  |
| 研究の概要（300字以内）（フィールドワークの対象地域・方法）・より地域の魅力や課題が顕在化等される研究を記入してください。・今後地域が自立発展する提案を記入してください。 |  |
| 研究実施する際に行う新型コロナウイルス感染防止対策 |  |
| 見　込　ま　れ　る研　究　成　果　・成　果　の　効　果 |  |
| これまでの活動実績※本研究への応用が考えられるものを記入してください。 |  |
| フィールドワークの　対象地域・活動頻度と年 間 研 究 計 画 | 対 象 地 域： |
| 活 動 頻 度：　　　　　　回／年 |
| 時 　期 | 内　　　　　　容 |
|  |  |

**※<研究分野>**

（Ａ）地域産業の活性化（特産品による商品開発、観光プランの提案、富山型経営、新技術の実証など）、（Ｂ）文化の継承・発展（地域行事の企画運営、伝統的文化の保存、ものづくりなど）、（Ｃ）保健・医療又は健康・福祉の増進（住民参加の体力づくり教室、高齢者との交流、介護など）、（Ｄ）教育支援・子どもの健全育成（教育支援・学習支援、食育、子育て支援、体験活動、スポーツ振興など）、（Ｅ）環境の保全（地域の生態系、緑化や育樹、環境教育・啓発など）、（Ｆ）まちづくり（空き家の活用、地域交通システム、地域の安全安心、家屋の耐震など）、（Ｇ）その他の活性化 （地域の魅力の情報発信、国際交流、消費者保護など）

**＜資金計画＞**　※本事業助成金以外の独自予算や地域の支援・負担の度合いも審査で評価します。

○収 入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 金　　　額 | 内　　　　　　　訳 |
| 自 己 資 金※１ |  |  |
| 助 成 金※２ |  |  |
| 収 入 計 |  |  |

※１　教育研究費等の自己財源やその他収入がある場合。

※２　本事業の助成金額。

　○支出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 金　　　　額 | 用　　　　途 |
| 交 　 通 　 費 |  |  |
| 消 耗 品 費 等 |  |  |
| 諸 　 経 　 費 |  |  |
| 会場使用料等 |  |  |
| 支　 出　 計 |  |  |

※消耗品費等：消耗品費（研究上必要な新型コロナウイルス感染防止対策に係る消耗品含む）、印刷製本費

※諸経費：会議費、通信費、保険料

**※助成金での賃金、謝金、備品購入費、飲食費及び助成応募する研究目的以外の経費は支出できないものとします。**

**記入欄の枠は、適宜増減して下さい。**

**※情報公開の承諾**

本事業の応募内容（研究題目、研究の概要、所属教育機関名）について、富山県内市町村に

情報提供すること及び採択された場合には大学コンソーシアム富山ホームページ等に公開する

ことについて

□ 承諾する。　　　□ 承諾しない。　（□にレ印を記入してください。）